〈令和8年9月のデータ〉

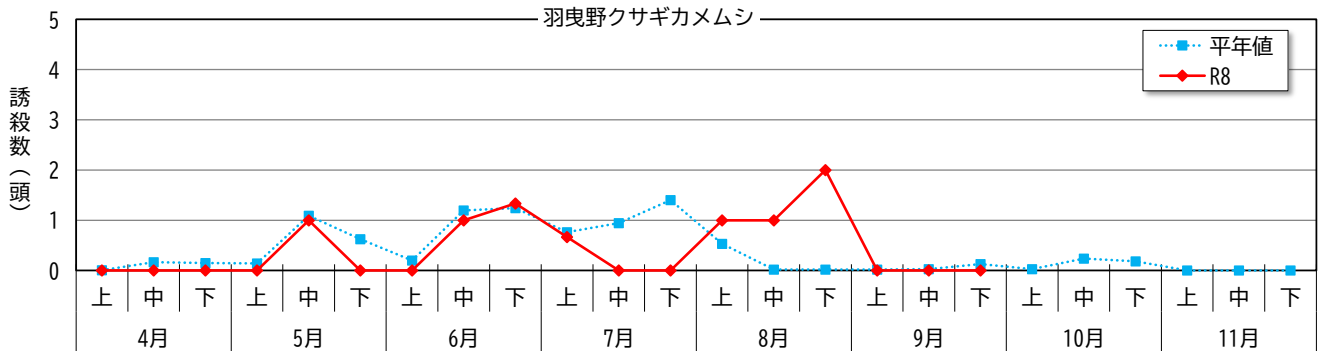
クサギカメムシ　フェロモントラップ

　集合フェロモンを利用して発生量を調査しています。誘殺虫数が平年より増加した場合、果樹園への成虫飛来が多く、吸汁被害が発生することがあります。
　クサギカメムシは、もも、うめ、かき、発生量が多い場合にはぶどう、みかんなどを加害します。

<調査地点>羽曳野市、岸和田市、河内長野市
誘殺虫数(旬別)　　※縦軸の目盛りはグラフごとに異なりますのでご注意ください。

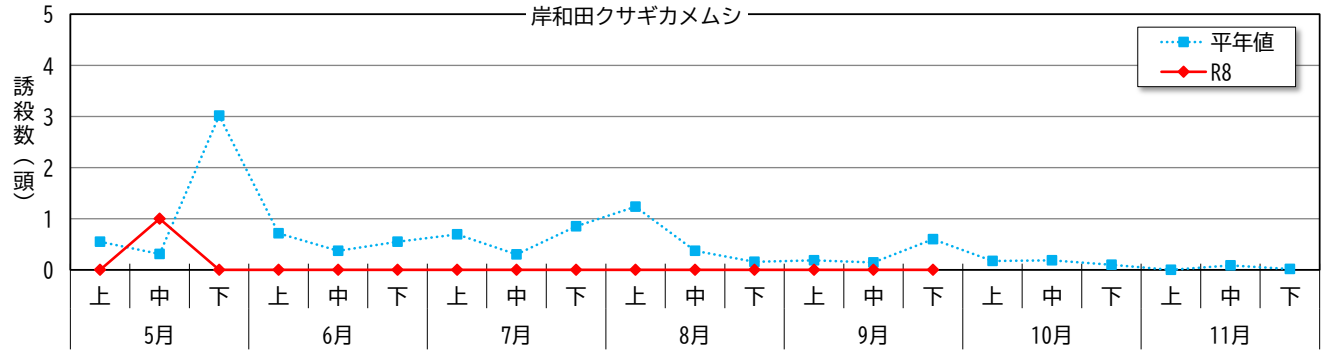
9月下旬 までのデータ

羽曳野	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0						
平年値	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



9月下旬 までのデータ

岸和田	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8				0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
平年値				1	0	3	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0



〈令和8年9月のデータ〉

9月下旬 までのデータ

河内長野	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8				0	0	1	2	8	6	4	11	11	15	14	1	0	0	1						
平年値				0	0	2	1	1	1	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

